

新しい時代(ジダイ)を築き、先人からのバトンを次代(ジダイ)につなぎます

松江市役所 新庁舎第1期棟

令和5年 5月8日オープン



松江市長 上定 昭仁

令和7年秋の全館完成に向けて、
市民の皆様と一緒に歩みを進めます

松江市役所 新・現庁舎 (令和5年3月14日撮影)

新庁舎の特長の一つとして、宍道湖を望む南東側に6000㎡のテラスが広がります。このテラスを中心に、市民の皆様が集い、憩い、楽しめる、にぎわいの拠点となることを目指します。

新庁舎の利活用方法を考える「新庁舎利活用アイデア会議」を開催し、多彩なご意見を頂戴しました。今後、民間事業者の皆様などに、実際にテラスを活用していただいてご協力をお願いします。

現在の松江市役所本館は、昭和37(1962)年の竣工から60年以上が経過し、耐震性、老朽化、バリアフリー対応などの課題が顕在化してきたため、平成28(2016)年に新庁舎の整備方針を立て、令和3(2021)年3月に建て替え工事に着手しました。

新庁舎は、大規模な地震の影響を最小限にとどめ、防災拠点としての機能を最大化するため、「免震構造」を採用しています。多くの市民の皆様にご利用いただく1階の窓口には、転入・転出の届出などに手書きを必要としない「書かなくて済む窓口」や、お待ち的人数が目でわかる「窓口案内システム」を新しく導入することにより、市民の皆様が「使いやすい」市役所にしてまいります。

6月からは第2期工事をスタートし、令和7(2025)年秋の全館完成を予定しています。新庁舎を起点とする「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」の創造に向けて、市職員一丸となって取り組んでまいりますので、引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

松江市長 上定 昭仁



新庁舎



昭和37年当時の松江市役所周辺の航空写真(国土地理院コンテンツを加工して作成)



2階テラス東側



新庁舎 利活用アイデア会議の様子



2階テラスパース(完成予想図)

2階テラスから見た宍道湖

「新庁舎第1期オープニングイベント」「旧庁舎ありがとうイベント」開催

令和5年

5月27日 土



新庁舎イベント

新庁舎見学会

マルシェ

子どもの遊び場

旧庁舎イベント

庁舎deアート

議場コンサート

なつかしの写真展



松江市ホームページ